

地域における メンタルヘルス対策シンポジウム

日時:2014年10月5日(日)

13:00 - 16:00

場所:多摩大学 多摩キャンパス

T-Studio 2F

参加費:無料 (事前登録不要)

プログラム

【開会挨拶・趣旨説明】 13:00 - 13:05

【セッション】 13:05 - 14:55

「メンタルヘルス予防におけるウェルビーイングの役割」

竹林 由武 (統計数理研究所 リスク解析戦略研究センター)

「多摩市の自殺統計の現状について」

久保田 貴文 (多摩大学 経営情報学部)

「多摩市における自殺対策」

石盛 美佐子・井口 貢 (多摩市 健康福祉部福祉総務課)

「全国の地域自殺対策の評価検証」

中西 三春 (東京都医学総合研究所 精神保健看護研究室)

【総合討論】 15:00 - 16:00

主催:多摩大学

共催:多摩市, 統計数理研究所 リスク解析戦略研究センター

後援: 厚生労働科学研究「学際的・国際的アプローチによる自殺総合対策

の新たな政策展開に関する研究」(研究代表者:本橋 豊(京都府立医科大学))

問い合わせ先: 多摩大学 久保田 貴文 (kubota@tama.ac.jp)

シンポジウムの趣旨

本シンポジウムでは、地域におけるメンタルヘルス対策について、特に自殺対策について現場における取り組みを取り上げます。

大学や地方自治体さらには国の取り組みについて様々な視点・論点から見つめて今後の対策につなげるような議論になる予定です。

関係者やメンタルヘルスに関心を持つ方はもちろんのこと、これまであまり興味を持っていなかった方々でも関心を持っていただけ、されに問題提起できる内容にする予定ですので、是非とも皆様の参加をお待ち申し上げます。

アクセス:

- ◎京王線・小田急線永山駅(バス乗り場 2 番)
・聖蹟桜ヶ丘駅行[桜 06]/ 聖ヶ丘団地行[永 34](11 分)
→「多摩大学」下車
- ◎京王線聖蹟桜ヶ丘駅(バス乗り場 12 番)
・永山駅行[桜 06](16 分)
→「多摩大学」下車



現代の志塾
25th anniversary
多摩大学